

月刊労務ペーパー

ふとした疑問はここで解決!

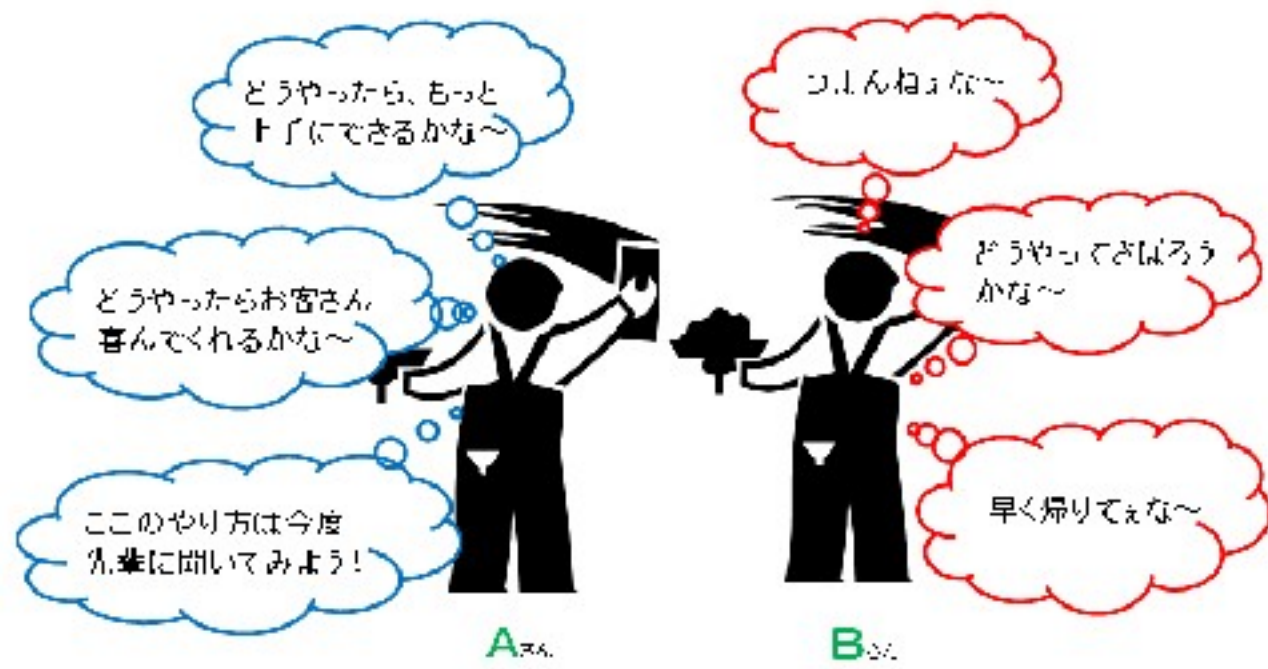
ご意見、ご感想、取り上げて欲しい内容等がありましたら下記メールアドレスまでご連絡お願い致します。

Vol. 34

人事・労務管理雑談

足りないものを相互に補うための要素は、無駄なお金をかけなくても、すでに会社の中にあるのかもしれない。

同じ作業をしていても、人それぞれ考えていることは違います。左下の図中に示すAさんとBさんは同じ経験年数で同じ内容の仕事をしていますが、その作業中に考えている内容は全く違うのが分かると思います。それでは、一体どちらが会社にとって必要な人材なのかを考えてみましょう。とは言っても、考える間もなく、Aさんの方が会社にとって必要だと考える方が大半だと思います。Aさんの思考からは「自己の能力に対する向上心」「顧客の満足度に対する探究心」などを観察することができます。一方、Bさんの思考からは「職務に対する誠実さの欠如」が観察できます。仕事に対する「やる気」は圧倒的にAさんの方が上です。「Bさんみたいな労働者は、会社にはいない」と感じた経営者の方もいらっしゃると思います。では、ここで条件をもう一つ追加します。「Aさん



んは、仕事の成果に関して人並み以下ですが、BさんはAさんの数倍の質と量を上げています」としたらどうなるでしょうか? 経営者によって考え方はそれぞれ違うと思います。しかしその答えが、Aさん、Bさんの「どちらか一方」を選んだ場合は、今の御社が抱えている人事・労務に関する課題を浮き彫りにしているのかもしれない。もし、会社の労働者が全員Aさん、あるいは全員Bさんだったらどう考えた場合、どちらもあまり好ましくはないと思えます。Aさんのような労働者を必要だと考えたのであれば、現在会社は、Bさんのような労働者に対しての問題を抱えているのかもしれない。その逆も然りです。会社という組織にいる人材は相互に良い点も悪い点も持っています。重要なのは経営者側がそれぞれの特性を知り、相互に補完できる仕組み作りを行うことだと考えます。

(社会保険労務士 柴田 幸春)

介護保険料率改定のお知らせ

平成26年3月分保険料(4月納付分)から介護保険料率が下記のとおり改定されます。

改定前 1.55% (折半0.775%) → 改定後 1.72% (折半0.86%)

盛り上がりました!!

ンチオリンピック 終わってしまいました~(T.T)。私は夏も冬もオリンピック観戦大好きです。

雪国生まれなので上手・下手は別としてスキー、スノーボード、スケートなど、あえず経験アリです。なので、ますます競技内容、選手の技術には興奮と感動をもらいました。「熱くなる」ってステキなことです。

日本人がスノーボード競技で上位にくるのは本当に驚きでした。解説者が「日本人選手は競技場のコンディションが悪くても基本がきちんとしていて自分にも言い聞かせました。ハーフパイプのメダリストの演技も本当に安心して観戦できました。そして最後まで見たいに見ない!と思いました。

時差や競技開始時間の関係で夜中に起きないといけない、夜中まで起きていないといけない状況でしたが、パッと日が覚めてメダルの瞬間も見えた!!

そんな自分をちょっとスゴイと思っていたのですが...。当然、そんな私だけではなく、部屋にたくさんいる。そして、そのメンバーはオリンピックの話題で大盛り上がり(*'*) 盛り上がりすぎて次のE自己嫌悪に陥っていました。

メダルだけでなく、男女フィギュアスケートは感動しました。感動したのは、男女ともフリーにE.M.人E人日の選手の演技途中で目が覚めるという私の中で大事件。

未だ「真央ちゃんのフリーの演技、最初から最後まで見てません(T.T) 総集編でしかツラツラし、また余韻に残りたいと思います。

ところで、毎年2月は自分用の「ジョーノート」を買って、ニルンタイムユーザーに行くのがお決まりです。今年はロシアにちなんでマトリョシカを発見多

思わず購入してしまいました。(熊本 綾子)



所長の一言

秋田市新庁舎建設工事の件でご存じの方もいらっしゃると思いますが、公共工事の入札はこのところ不調・不落が続いているようです。入札参加業者が少なかったり、無かったり。安倍政権になってから国土強靱化を唱えたこともあり、公共発注が増えたこと、公共発注が増えたこと、低価格受注による余力が無く新たな人材を育成できなかったことなどによる人手不足と考えられています。国交

(所長 堀井 潤)

ホームページURL <http://www.horii-office.jp/index.html>

発行所 秋田市保戸野金砂町2-61 社会保険労務士法人 堀井事務所
本誌掲載の記事・写真などの著作権・配権を承継します。
©社会保険労務士法人 堀井事務所 編集責任者 柴田 幸春



E-mail: h-office@js3.so-net.ne.jp
TEL: 018-863-7300 FAX: 018-863-7303